

査読・表彰基準

1. 査読基準

年次大会では、発表希望者の学術または成果発表の自由を尊重することを基本とします。一方で、発表範囲、論理展開、事実関係または学会の社会的役割等を総合的に勘案し、提出された会議論文を対象として、下記の基準に従って日本核物質管理学会（以下、「当学会」という）が査読します。査読の結果、発表の採否を決定し、論旨展開や文法等に不備がある場合や査読基準を満足しない場合は、会議論文の修正を求めることがあります。

なお、当学会の指示に反し、適切な修正が、定められた期限内に行われない場合には、発表を認めない場合があります。

- ① 核物質管理に関連する発表であり、別に定める発表範囲（年次大会発表テーマ例）を大きく逸脱していないこと。
- ② オリジナルな発表であり、過去に内容の全部または主要な部分が既に公表されていないこと（米国本部における発表を除く）。
- ③ 以下のいずれかの種別に該当すること
 - A) 研究発表 研究の対象・方法あるいは結果にオリジナリティーがあるもの。
 - B) 技術報告 技術経験や知見をまとめた実用価値のあるもの。必ずしもオリジナリティーにとらわれない。
 - C) 活動報告 ベストプラクティスや人材育成プログラム事例など、本分野の発展に価値のある活動報告。
 - D) 総説 これまでの知見や歴史をレビューし、本分野を広く展望したもの。
 - E) その他 当学会により発表が適正であると認められたもの。
- ⑤ 誹謗中傷、公序良俗に反する文言、政治的・宗教的思想が含まれていないこと。
- ⑥ 公共の利益に資すること。
- ⑦ 研究者・技術者への技術伝承につながる内容であること。
- ⑧ 会議論文作成要領に沿っていること。

2. 表彰基準

年次大会では以下を表彰します。

- 最優秀論文賞
- 優秀論文賞
- 最優秀発表賞（ポスター）
- 優秀発表賞（ポスター）

論文賞については、当学会が指定する表彰選考人（査読者、プログラム委員）による会議論文評価点を 2/3、年次大会参加者全員による口頭発表評価点を 1/3 の配分とし、総合的に評価を実施します。各評価項目は以下の通りです。

評価項目

(1) 会議論文

- ① 研究発表： 研究の対象・方法あるいは結果にオリジナリティーがあるか。
- ② 技術報告： 技術経験や知見をまとめた実用価値があるか。必ずしもオリジナリティーにとらわれない。
- ③ 活動報告： ベストプラクティスや人材育成プログラム事例など、本分野の発展に価値のある活動報告であるか
- ④ 総説： これまでの知見や歴史をレビューし、本分野を広く展望したものとなっているか。
- ⑤ 英語（要旨）： 全体を適切に表している。
- ⑥ まとまり： 研究の背景、結果、評価（考察）、総括等、良くまとまっているか。
- ⑦ その他： 論旨展開が簡潔で読みやすい。締切期限は守られたか。

(2) 口頭発表

- ① 発表： 分かりやすい説明であったか。
- ② スライド： 見やすさ、図表の説明、要点が示されていたか。
- ③ 時間： 時間内に発表を終了できたか。
- ④ 結論： 発表の総括をきちんと行ったか。
- ⑤ 質疑： 座長や聴衆の質疑にきちんと対応したか。

(3) ポスター発表

- ① 発表： 分かりやすい説明であったか。
- ② ポスター： 見やすさ、図表の説明、要点が示されていたか。
- ③ 結論： 発表の総括をきちんと行ったか。
- ④ 質疑： 適切な対応を行ったか。

以上

査読・評価手順

1. 査読手順

査読は以下の手順に従って行う。

- (1) 著者→事務局 査読前論文を送付
- (2) 編集担当者→査読者へ査読前論文を送付し査読開始を指示
- (3) 査読（匿名性を保つため、ワードの設定により、コメント者の氏名を“INMMJ 査読員”に変更した上でコメントを入力すること。
- (4) 査読者→編集担当者 コメント取りまとめ
- (5) 編集担当者→著者 コメント送付・修正依頼
- (6) 著者 コメントに従い修正
- (7) 著者→編集担当者 修正完了論文送付
- (8) 編集担当者 問題がなければ査読完了版として事務局へ提出、問題があれば、編集担当者が著者、査読者と調整
- (9) 完了

2. 会議論文の評価手順

会議論文の評価は以下の手順に従って行う。

査読者、編集担当者は、査読前の論文に対し、査読・表彰基準 2. 表彰基準に示す評価項目に従い、90点～50点の範囲で採点を行い、採点表（別紙参照：採点表のサンプル）を事務局へ提出する。

採点の目安（5点刻み）

90 大変優れている。

85

80 やや優れている。

75

70 平均的

65

60 やや劣っている。

55

50 劣っている。掲載否に相当

採点表のサンプル

会議論文採点表(参考)

発表者(整理番号)		採点者
#4201		
#4202		
#4203		
#4204		
#4205		
#4206		
#4207		
#4208		
#4209		
#4210		
#4211		
#4212		
#4213		
#4214		
#4215		
#4216		
#4217		
#4218		
#4219		
#4220		
#4221		
#4222		
#4223		
平均		

【手順】

- ① 査読者は、投稿時点の会議論文について、上記の視点を参考に絶対評価を行う。
- ② ①で得られた各査読者の点数の平均値を当該者の会議論文点数とする。

【備考】